



2024 年 12 月 18 日

各 位

住 所 東京都千代田区麹町五丁目 1 番地 1
会 社 名 芙蓉総合リース株式会社
代表者の 代表取締役社長 織田 寛明
役職氏名 (コード番号：8424 東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長 山崎 竜也
電話番号 0 3 - 5 2 7 5 - 8 8 9 1

電力需給調整事業などの多角的な電力サービス事業を展開する 株式会社グローバルエンジニアリングの株式取得に関するお知らせ

当社は、デマンドリスポンス^{※1}を中心に電力需給調整事業などの多角的な電力サービス事業を展開する株式会社グローバルエンジニアリング（以下「GL 社」）の株式を取得し持分法適用関連会社といたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式取得の理由

当社は 2022 年度からスタートした中期経営計画「Fuyo Shared Value 2026」において、CSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）の実践を通じた社会課題の解決と経済価値の同時実現により、企業グループとして持続的な成長を目指しております。

また、「エネルギー環境」を経営資源を集中投下する成長ドライバーのひとつに位置付け、安定的な電力供給が求められ電力の需給調整の必要性が高まりつつある昨今の市場環境を背景に、再生可能エネルギー事業のみならず同事業の普及・拡大に寄与する蓄電池事業にも精力的に取り組んでおります。

GL 社は自家発電機の販売・メンテナンスを提供する企業として 1991 年に設立されました。その後、東日本大震災による電力不足を契機とした需要抑制ニーズからデマンドリスポンス事業に参画し、合わせて特高・高压の法人需要家を主な対象とした電力小売事業へ参入しました。また、自家発電機の販売・メンテナンスにより得たノウハウを駆使し、自家発電設備・蓄電池によるデマンドリスポンスや蓄電池・再生可能エネルギーを活用した ESP^{※2} 事業、需給調整機能を活用したバランシンググループ管理^{※3} など、電力サービスに関する幅広い事業を展開しております。

今回の株式取得により、当社と GL 社が有するノウハウ、技術、サービスなどを掛け合わせることで蓄電池を中心とした分散型電源の導入を推進し、再生可能エネルギーの導入加速と電力系統の安定化に貢献するとともに、カーボンニュートラルの実現、GX の推進に取り組んでまいります。

※1 電力の消費者側が電力使用量を制御することで、電力の需給と供給のバランスを調整する取り組み。

<https://www.g-eng.co.jp/dr-system.html>

※2 Energy Service Provider の略。蓄電池や再生可能エネルギーなどのエネルギー設備の導入に加え、設備の運転監視や保守メンテナンスなどの運用管理を電力供給と合わせて一括で提供するサービス。

※3 複数の小売電気事業者が 1 つのグループを形成して、グループ単位での電力の需給管理を行う制度。代表契約者がグループに所属する各社の需給を取りまとめ、電力会社（一般送配電事業者）と 1 つの契約を結ぶことで、グループ単位で電力の需給バランスを保つ仕組み。

2. GL 社の概要

(1) 名 称	株式会社グローバルエンジニアリング
(2) 所 在 地	福岡県福岡市東区香椎一丁目 1 番 1 号 ニシコーリビング香椎 2F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 宏忠
(4) 事 業 内 容	・小売電力事業 ・ダイヤモンドリスpons事業 ・ESP 事業 ・自家発電設備のエンジニアリング
(5) 設 立 年 月	1991 年 10 月
(6) 資 本 金	342,920 千円 (2024 年 3 月 31 日現在)

3. 今後の見通し

本件に伴う 2025 年 3 月期の当社個別業績及び連結業績に与える影響は軽微であり、2024 年 5 月 8 日に公表しました通期の連結業績予想に変更はございません。

以 上